

# nyo eyes

写真は世界に一つだけの華だったの巻

マジで!? 『ニアイズ』1、講談社より4月23日(水)発売だニヤ!!

蓮杖に恋情。写真史を旅する毒舌学芸員が開祖の魅力語り倒すニヤ。



「没後百年 日本写真の開拓者 下岡蓮杖」展 開催中だニヤ!

さすらいの拉麺男 ミツイ学芸員 プレゼンツ!



『ニアイズ』1 買ってよ カレー沢 薫

# クレムリン

今月の歌 流恋情歌  
チャゲ&飛鳥  
1980

モーニング公式サイト  
morning.moae.jp

twitter @kuremlin



下岡蓮杖  
日本の写真界を  
開拓した男。



ミツイ  
日本のライムを  
知り尽くした男。



ベリー  
日本に映画を  
やめさせた男。



徳川家康  
日本を統一した  
のではない男。



却津山春雄  
日本を愛する  
味方敵軍男。



関羽  
二丁の閉祖でもない男と日本  
日本猫では 猫でない男猫が写美の閉祖に倅  
ない男猫。 わる男をリポートするニャ。



よく見るとステージに  
乗ってるでしょ？  
スタジオで撮られた  
演出写真なんですよ

ホントだ  
ニャー



「梅の枝を活ける女性」  
文久三、明治九頃  
鶏卵紙

こちらがポスター  
にも使われた  
蓮杖の代表作です

花を生けてる  
ところを撮影  
したんだニャ



この頃は瞬間写真は  
撮れないので  
演出写真や肖像写真  
がほとんどです

こちらは今言う  
有名人のプロマイド  
として販売された  
ものです



この飛脚の写真も後ろに  
撮影用ステージが用意  
されてますが、こっちは  
乗らずに撮影している

不自然になった  
だけだニャー！



肖像画を描いて  
それを撮影したん  
です

意味あるのか



プロマイドって  
集めなくなるでしょ？  
でも亡くなってる人は  
もう撮れない

ジャパニーズ  
ユーメージーフ！  
どうしたニャ？

このニャン画は？ 連載は終わっても週刊モーニング（講談社）公式キャラクター漫画として君臨するカレー沢薫「クレムリン」出張版だニャ。ニャオ（なお）、まさかの「ニアイズ」単行本化が決定。「ニアイズ」①、講談社より4月23日（水）発売だニャ。買うっきゃない（土井たか子）ニャ。

「没後百年 日本写真の開拓者下岡蓮杖」5月6日（火）まで開催中！ パネルディスカッション「下岡蓮杖と作品とその生涯」は4月13日（日）14時30分より。日本写真の伝道師・ミツイ学芸員が司会します。詳細はwww.syabi.comを。



「黒部と槍冠松次郎と穂苅三寿雄」5月6日(火)まで開催中! あわせて1階ホールでは4月19日(土)より「山岳映画特集上映開催!! 『新しき土』『八甲田山』ほか、黎明期のドイツから日本まで名作を一挙上映します。詳細はwww.syabi.comまで。」

編集部だより 美術館の広報漫画でありながら秀逸なギャグ漫画と大評判。まとめて読んだ講談社コミック販売部担当Aが「おもしろい!」と大鼓判。単行本「ニヤイズ」①は講談社より2014年4月23日(水)発売予定。「クレムリン」にハマって「ニヤイズ」を発売した鬼広報メロ口女史に乾杯であります。(F)

写真はもともとオンラインワンの超レアモノだった。日本の開祖蓮杖夫妻に合掌だニヤ。

蓮杖って当時としては  
すごく長生きだニヤ

九十二歳

享年

だから絵画や写真  
以外にもいろいろ  
やってるんですよ

日本で最初に  
コーヒーを出した  
とも言われてます

牛乳配達

喫茶店



新しいもの好き  
だったんだろう  
ニヤ

でも明治九年に  
写真はすつぱり  
やめてるんです

あとは  
まかせた

なぜだニヤ？

写真を始める前に  
結婚した奥さんが

この頃亡くなって  
るんです

苦勞を共にしてきた  
相手がいなくなったので  
写真から身を引いたの  
では……と

泣かせる話だ  
ニヤー

四年後再婚して  
ますけどね

男とは  
そんなものだ

予告。写美で冬季五輪開催!

「第6回恵比寿映像祭」はレジエントだの巻だニヤ!!



東京都写真美術館ニュース別冊「ニヤイズ」39号●発行日:2014年3月19日●企画・編集:東京都写真美術館事業企画課普及係●発行:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内 <http://www.syabi.com> ●本誌掲載の記事、漫画の無断複写、複製、転写を禁じます。Copyright © Tokyo Metropolitan Museum of Photography \*この漫画は取材を参考に構成されたフィクションです(協力:講談社モーニング編集部/デザイン:田中秀幸 Double Trigger)